

環境教育論

持続可能な社会づくり

日時：平成27年11月14日（土） 10:00～12:00

講師：竹内 恒夫（名古屋大学大学院環境学研究科教授）

概況



科目名：環境教育論：持続可能な社会づくり

講師：名古屋大学大学院環境学研究科 竹内 恒夫教授

・「持続可能な社会づくり」を主題に、まず「持続可能な開発」の定義から講義がはじめられた。持続可能な開発とは、「将来の世代が求める必要なものを損なうことなく、現在の世代が必要なものを満たす開発」という国連ブルトラント委員会の表現が説明された。将来世代との公平性を求め、現在世代の消費量の絶対量を減らすことが重要とされた。

・また、持続性の系譜として、ドイツの恒続林思想や古代中国の孔子、老子、釈迦の教え等賢者の言葉と思想、現在の地球憲章(The Earth Charter)の概要と全文が紹介された。

・その上で、充足戦略の例としてガスコジェネーションの導入や地域の電力小売事業の参入等が示された。